



プロジェクト

行田市に無煙世代を育てよう

～医師会と関係団体が連携した喫煙率低下への取り組み～

受賞者

一般社団法人行田市医師会

所在地 〒361-0066 埼玉県行田市大字上池守44

電話 048-556-8040

E-mail gma@sakitama.or.jp

取組・事業の概要と特徴

医師会と関係団体が連携した喫煙率低下への取り組み

行田市医師会が中心となって行田市・行田市薬剤師会に働きかけ、互いに連携しあいながら、市民の喫煙率低下・受動喫煙防止を目的に、3つの事業を実施している。

(1)小学生を対象とした喫煙防止教育

医師会と行田市教育委員会が協力し、行田市内にある16校すべての小学校において、平成21年から現在まで、「喫煙防止教育」を実施している。

プログラムとしては、

①児童・保護者・教員への事前アンケート

②医師による喫煙防止講演

③児童・保護者による感想提出

④感想へ講師がコメントを記入し返却 という内容である。

児童に対して「喫煙させない」という目的があるのはもちろん、保護者にも感想を書いてもらうことにより、家庭内でタバコについて親子で話をする機会を提供し、子どもを通じて父母に対し禁煙を勧める目的もある。

あと10年継続することにより、11歳から30歳までの市民がこの教育を受けている状況をつくり、タバコを吸わない親を育て、その親を起点にその子もタバコを吸わない、無煙世代をつくる好循環を形成したいと考えている。

この教育を受けた児童数は4729人に上る。また同時に実施した

教員に対するアンケートには935人から回答をもらっている。

(2)禁煙チャレンジサポート事業

行田市の事業として「禁煙チャレンジサポート事業」を平成24年11月から行っている。

毎年50人、各人1万円を上限に、禁煙外来の受診費用に対し助成金を支給することにより、禁煙外来への受診を促した。

平成28年7月末現在で、本事業に登録した市民は140名。禁煙に成功し、助成金を受けた市民は94名であった。

(3)禁煙サポーター薬局事業

行田市薬剤師会が市の協力を受け、「禁煙サポーター薬局」事業を平成28年5月から行っている。

日本禁煙学会の禁煙サポーター講習を受講した薬剤師がいる保険薬局を、「禁煙サポーター薬局」として市が認定し、スモーカーライザー(呼気中の一酸化炭素濃度測定器)を無償貸与した。希望者を無料で測定し、喫煙・受動喫煙の害についての啓発

と生活習慣改善指導を行うとともに、禁煙希望者にはニコチンガム・パッチを授与し、禁煙治療を行う体制を整えた。重喫煙者や合併症がある方には、禁煙外来受診を勧奨することとした。

7月末までの3か月弱の間に、9薬局で合計55人の利用があった。このうち43人に対しては生活習慣の改善助言を行い、5人に対しては禁煙外来の受診勧奨を行った。

